家畜衛生だより

令和８年度第１９号（牛） 令和８年9月発行

東部家畜防疫協議会
（公社）千葉県畜産協会
千葉県東部家畜保健衛生所
〒289-3182　匝瑳市今泉7142
電話　０４７９－８５－８９００
ＦＡＸ　０４７９－８５－５９３２

千葉県内で牛サルモネラ症の発生

南部家畜保健衛生所管内の酪農家1農場で、**牛サルモネラ症の発生**がありました。

【発生状況】

当該農場で9月上旬に複数頭の子牛が**下痢**を呈し、診療獣医師から家保に病性鑑定依頼があり、検査を実施したところ、**そのうち1頭からサルモネラ・ティフィムリウム（届出伝染病の原因菌）が分離されました**。

また、その後に成牛１頭で**血便**の発生が確認され、検査を実施したところ、**同様にサルモネラ・ティフィムリウムが分離されました**。

現在、農場内全頭検査、全頭ワクチン接種および保菌牛への投薬治療、農場内の消毒、農場来訪者への周知・消毒徹底、集乳車等への注意喚起及び消毒徹底等の対策を実施中です。

牛サルモネラ症の症状

●子牛●

〇元気消失　〇食欲不振～廃絶　〇発熱（40～42℃）
〇下痢（悪臭がある。泥状～水様便。悪化すると血便。）

＊症状なく突然死することがある。
＊肺炎や関節の腫れが見られることがある。

1カ月齢以下の幼弱牛がもっとも感染しやすく、症状も激しく、死亡率も高い。

●成牛●

〇元気消失、食欲不振
〇発熱
〇下痢
（悪臭がある。泥状～水様便。悪化すると血便となり、時に偽膜が混じる。）
〇乳量減少
〇死流産を起こす場合もある。（サルモネラ・ダブリン等）



血便
（偽膜が混入）



泥状便



水様便

＊写真は平成21年度の管内発生例。

分娩後がもっとも発症しやすい。症状が悪化すると死亡することがある。

消石灰を有効活用しましょう！

裏面へ

☆消石灰の特徴

消石灰が土壌中の水分と反応して強アルカリに変化し、病原微生物が生息できない環境となることで消毒力を発揮します。

●車両（タイヤ）の消毒

農場入り口に石灰帯（幅2m、長さ5m程度）を作り、農場を出入りする車両のタイヤを確実に消毒しましょう。

・散布の目安は**0.5～1.0kg/㎡**で、地面が**均一に白く**なるように散布します。

・効果は**2週間程度**続きますが、雨等で流されてしまった場合は、再度散布が必要です。

・アスファルト等の乾燥した地面では、**消石灰1袋（20kg）に対し、3～4ﾘｯﾄﾙの水をジョウロ等で散水**することで、より高い効果を期待できます。





出典：令和3年4月9日室蘭工業大学ﾌﾟﾚｽﾘﾘｰｽ「家畜伝染病防疫のための効果的な消石灰の利用」
平成23年10月1日発行農林水産大臣公表「口蹄疫に関する特定家畜伝染病防疫指針」
令和5年11月27日広島県農林水産局畜産課「消石灰、正しくまいて農場を守ろう」

●長靴底を消毒しましょう！



出典：宮崎県高原町役場農畜産振興課HP

水槽と消石灰槽を用意し、**水槽で長靴の汚れ落とし→消石灰槽で消毒**すると効果的。

使用を続けていると消石灰が水分で固まってきます。長靴の底に消石灰の付着が少なくなったら消石灰を交換しましょう！

●ネズミや野鳥などの野生生物の糞尿が見られたら、消石灰をかけて消毒しましょう。

消石灰は糞便中の水分にも反応して消毒効果を発揮しますので、糞便に直接かけて消毒しましょう。

●サルモネラは人へも感染するので、牛舎内作業をした後は手指をよく洗う。

石鹸による手洗いでも十分予防になります。

牛の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡を！

千葉県東部家畜保健衛生所　TEL 0479－85－8900 FAX 0479－85－5932

※牛サルモネラ症が疑われる症状があれば速やかに連絡してください。

※夜間・休日は転送されますので、必ず５回以上コールして下さい。